

# 飲食・便利屋・アパレルまで 若い従業員の思いに寄り添う

## 株式会社 隼

〒 253-0087  
神奈川県茅ヶ崎市下町屋 3-14-7  
URL <https://www.hayabusa-chigasaki.com/>

代表取締役：常盤 大樹  
インタビュー：八重樫 東



八重樫 多様な事業に注力されている（株）隼さん。常盤社長は、いつ頃独立されたのですか？

常盤 以前から飲食業界に長く携わっていて、独立したのは24歳の時でした。若い頃の勢いをばねに飲食店を立ち上げ、1年目で4店舗まで拡大することができたんです。やがて2022年の法人化を機に、便利屋業やアパレル業、清掃業にまで裾野を広げるようになりました。

八重樫 それは素晴らしい行動力ですね。複数事業を始められた理由もぜひお聞きがしたいです。

常盤 現在当社には20代前半の従業員が多いのですが、野球やボクシングなどの夢を追いかけていた者など、皆さまざまな背景を持っています。だからこそ、飲食店業は合わない、引退したいと考

えた者がその後に挑戦できる受け皿のような場をつくりたかったんです。またアパレル事業の一環として、衣類廃棄ゼロを目指す学生に協賛する活動もしていますね。

八重樫 若者を支援したいというお気持ちが伝わりますね。

常盤 ありがとうございます。当社では何よりチームワークを高めて、動きやすい、居心地の良い環境づくりを意識しているんです。そうして同じ方向を向いた仲間が楽しく働き、盛り上がる様子を見るのがとても嬉しいんですよ。

八重樫 今後の展望については？

常盤 一番はスポーツバーの出店を通し、独立リーグ上りの若い選手のセカンドキャリアを築くこと。そしてゆくゆくは飲食であればここ茅ヶ崎市でナンバーワンになる会社を目指してまいります！